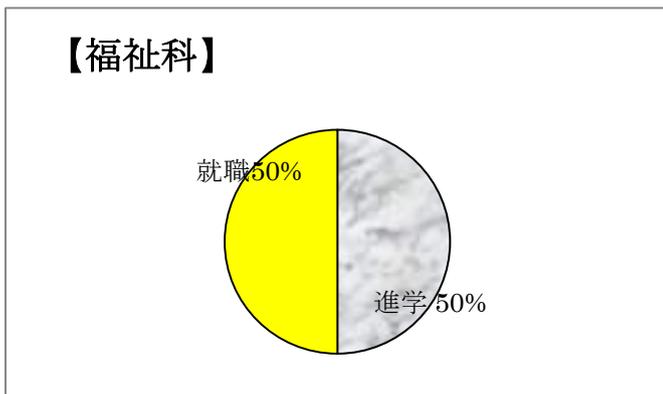
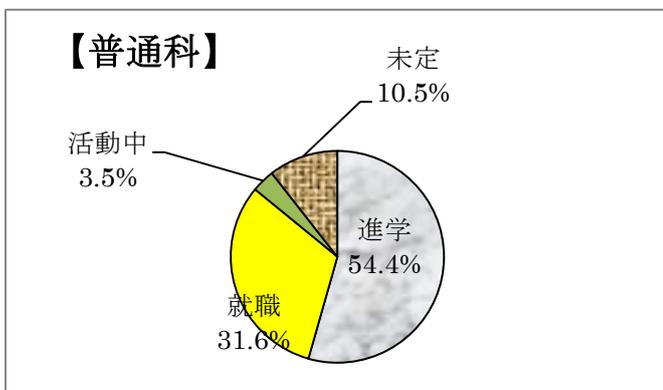
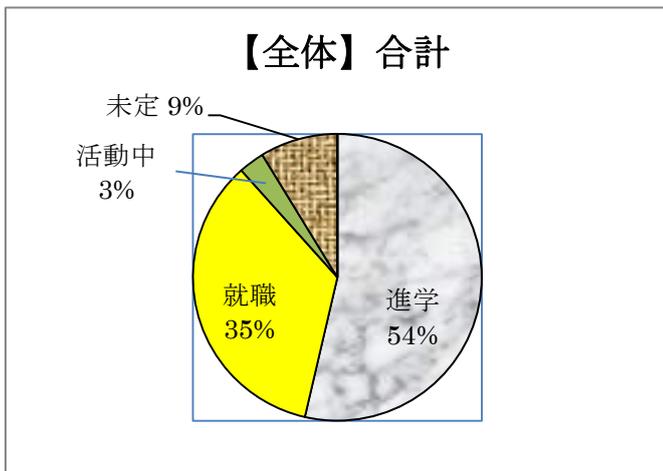


平成27年度後期卒業予定者対象
「進路に関するアンケート」の結果と考察

生徒に対する進路指導上の課題を明らかにすることを目的に、「進路に関するアンケート」を作成し、2月18日に実施した。回答総数は69(卒業生の約8割)。

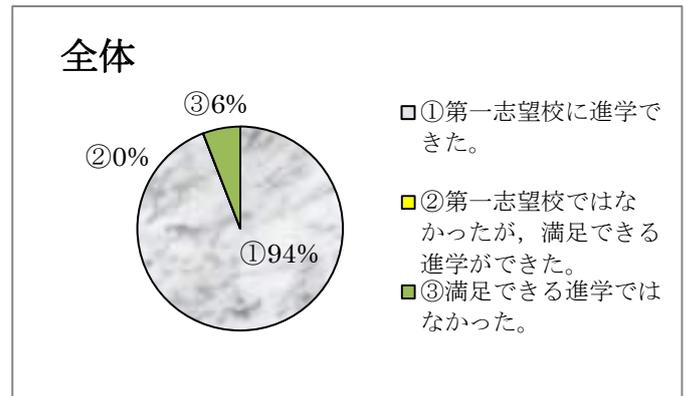
① 進路区分

- ・普通科の就職者が昨年度より微増
(H26, 25.8%→H27, 31.6%)
- ・福祉科の進学者が増加
(H26, 30.8%→H27, 50%)



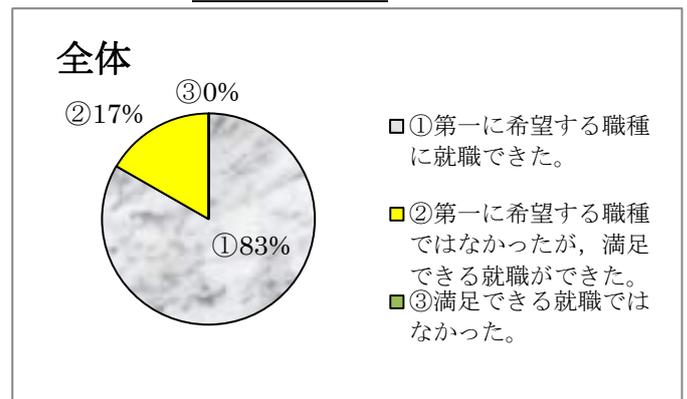
② 進学者満足度

- ・第一志望に進学できた生徒が増加
(H26, 85%→H27, 94%)

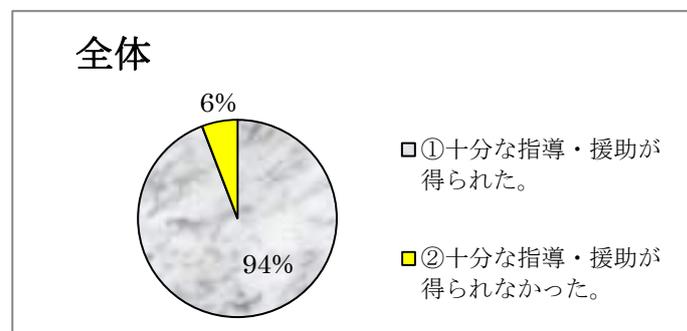


③ 就職者満足度

- ・第一志望に就職できた生徒が微増(83%)
(H24, 65%→H25, 76%→H26, 81%)
- ※ 3年間で18%up
- ・満足できる就職ではなかった生徒が(0%)
- ※ 3年間連続 0%



④ 高校時代の進路指導・援助について



※ 多くの生徒が、本校の進路指導に満足している。(昨年度 93%)
進路に関する悩みの相談や成績を伸ばすための補習・もっと詳しい進路情報が欲しかったという回答も一部あり。

【考察】一部、未決定の生徒がいるものの進路決定率は、現段階で 85.1%と昨年並みの数字が出ている。アンケートからは概ね満足している様子が見えるが、十分な指導・援助が得られなかったと答えた生徒からは、進路の悩み相談やもっと詳しい進路情報等が欲しかったという回答があった。